小学校防災教育推進全体計画（例）

児童の実態

地域の特性

学校目標

防災教育の目標

・災害による危険や安全に行動することの大切さについての理解を図る。

・災害から生命を守るのに必要な能力や資質の向上を図り、進んで安全な行動ができる力を育成する。

・周りの人の安全にも配慮できるようにし、他者に対する思いやりや助け合いの心を根付かせる。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 推　進　の　視　点 | | |
| 防災体制の整備充実 | 兵庫の防災教育の推進 | 指導力・実践力の向上 |
| ・教職員のみでの訓練等による役割の明確化と連携の強化  ・家庭や地域及び関係機関との連携  ・学校の実情と様々な自然災害に対応する災害対応マニュアルの整備  ・日常の安全管理と避難経路等の点検 | ・教育活動全体を通じ、教科を横断した防災教育の推進  ・防災教育副読本等の活用  ・児童個々の状況に応じた心のケアの充実  ・家庭、地域と連携した効果的な防災訓練等の工夫・実施 | ・教職員の危機管理能力、防災リテラシーや応急処置能力の向上  ・防災体制（教職員の訓練実施を含む）、防災教育、心のケア等に関する校内研修の充実  ・防災教育のカリキュラム・指導方法・指導内容の研究・見直し |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 各　学　年　の　目　標 | | |
| １年 | ２年 | ３年 |
| ・阪神・淡路大震災等の状況を知り、災害時にはきまりを守り、安全に行動することの大切さについての理解を図る。  ・学校、家庭や通学路における安全確保行動に関心を持ち、災害時の避難の仕方を知るとともに、大人の指示に従うなどして身を守る行動をとれるようにする。  ・日頃から家族や身の回りの大人と話したり、交流したりすることで、有事の際には、家族や大人と連絡を取り合うことができるようにする。 | ・阪神・淡路大震災等の状況から災害の危険性について知り、災害時にはきまりを守り、安全に行動することの大切さについての理解を図る。  ・学校、家庭や通学路における安全確保行動に関心を持ち、災害時の避難の仕方を知るとともに、大人の指示に従うなどして身を守る行動をとれるようにする。  ・日頃から家族や身の回りの大人と話したり、交流したりすることで、有事の際には、家族や大人と連絡を取り合うことができるようにする。 | ・阪神・淡路大震災をはじめとする様々な自然災害の危険性について知り、安全に行動することの大切さを理解できるようにする。  ・地域の地形等に関心を持ち、災害発生時には、大人の指示を聞き、状況に応じて適切な行動がとれるようにする。  ・日頃から進んで家族や友達、周囲の人と関わり合うことで、有事の際には協力して助け合うことができるようにする。 |
| ４年 | ５年 | ６年 |
| ・阪神・淡路大震災をはじめとする様々な自然災害の危険について知り、安全に行動することの大切さを理解できるようにする。  ・地域社会に関心を持ち、災害時の命を守る工夫について知り、災害発生時には、大人の指示を聞き、状況に応じて適切な行動がとれるようにする。  ・日頃から進んで家族や友達、周囲の人と関わり合うことで、有事の際には協力して助け合うことができるようにする。 | ・地形や気象、自然環境について関心を持ち、これらが災害と関連していることを知り、自ら判断し安全に行動することの大切さを理解できるようにする。  ・災害に関する情報から危険を予測し、適切な判断のもと、身を守るための主体的な行動がとれるようにする。  ・日頃から家族や友達、地域の人たちと災害に関することで関わり合い、有事の際には、周囲の人と協力して、人のために役立つ行動がとれるようにする。 | ・災害のメカニズムについて関心を持ち、これについて調べ、理解し、自ら判断し安全に行動することの大切さを理解できるようにする。  ・災害に関する情報から危険を予測し、適切な判断のもと、周囲に気を配りながら身を守る行動がとれるようにする。  ・日頃から家族や友達、地域の人たちと災害に関することで関わり合い、有事の際には、周囲の人と助け合うとともに、ボランティア活動に進んで参加できるようにする。 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 各教科・外国語活動 |  | 特別の教科　道徳 |  | 特　別　活　動 |  | 総合的な学習の時間 |
| ・自然と災害に関する基礎的な知識  ・地域の人々や自然との関わり  ・自然災害から安全を守る地域での支え合い  ・危険の予測や回避の方法 | ・思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすること  ・信頼し助け合う友達づくり  ・命を大切にする心、外国の人々や文化に親しむ心、人権の尊重 | ・災害から身を守る安全な行動や規律ある集団行動  ・自主性を育むボランティア活動等の体験活動  ・多様な意見のよさを生かし、合意形成を行い、協力して実践すること | ・ボランティア活動等の社会体験  ・過去の災害に対する地域の取組やこれからの起こりうる災害への対策について考える探究的な学習 |